宮城県感染症発生動向調査情報

- 2018.1.22~ 2018.1.28 - 第4週-

1. 集計 上段は患者発生数、下段は定点当り

		保健所						仙台市 宮城県(含む仙台市)							
疾病		仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	患者数	患者数	累計			<i>,</i> 第2週 :	第3週
水痘		1 0.20	5 0.50	1 0.20		1 0.33	1 0.20		16 0.59	25 0.42	119	0	0	レ	0
流行性耳下腺炎			1 0.10			1 0.33			2 0.07	4 0.07	14				
感染性胃腸炎		39 7.80	17 1.70	36 7.20	9 4.50	6 2.00	11 2.20		133 4.93	251	1,050	0	0	0	0
手足口病				0.20	1.00	2 0.67		3 1.50	7	15	75	レ			
伝染性紅斑			1 0.10						0.07	3 0.05	10				
突発性発しん		0.60	0.30	1 0.20	1 0.50	1 0.33	2 0.40		9 0.33	20	93		0	0	レ
ヘルパンギーナ										0.00	5				
インフルエンザ		493 61.63	586 39.07	401 50.13	146 48.67	190 38.00	513 64.13					0	0	0	0
咽頭結膜熱					1 0.50				12 0.44		69	۷			
流行性角結膜炎										0.00	12				
急性出血性結膜炎										0.00	0				
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		39 7.80	44 4.40	21 4.20	3 1.50	7 2.33	47 9.40	3 1.50	60 2.22		627	0	0	0	0
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)										0.00	0				
無菌性髄膜炎										0.00	0				
マイコプラス゛マ肺炎						1 1.00			2 0.40	3 0.25	18				
クラミジア肺炎(オウム病は除く)										0.00	0				
RSウイルス感染症		16 3.20	3 0.30	3 0.60			1 0.20		13 0.48	36 0.61	157	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)								1 1.00		1 0.08	1				
拡張疾	マイコプラズマ肺炎(小児科)	2				1			1						
	川崎病								1	〇:発生また	会のでは、会後の情報に十分注意会生または流行について、今後の情報に留意会生が少なくなっている傾向				
病	不明発しん症								2	- 135_1 3 3 4 4 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5					
								-						-	-

※今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 46例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

塩釜管内 女性1名 気仙沼管内 男性1名(第3週) 登米管内 男性1名(第2週) 仙台管内 女性1名 結核(無症状病原体保有者) 仙台管内 男性1名(第2週)

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症(O157)

仙台管内 男性1名

仙台管内

4類感染症: レジオネラ症

仙南管内男性1名百日咳明台管内男性1名

5類感染症: アメーバ赤痢

仙台管内 男性1名(第3週) 梅毒

男性1名(第3週)

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会【定点把握対象疾患】

「インフルエンザ]

仙南、塩釜、大崎、栗原、登米、石巻、気仙沼、 仙台管内で警報継続中

旧古首内で言報を続中 [A群溶血性レンサ球菌咽頭炎] 石巻管内で警報値を超えた

【病原体検出情報】

~宮城県保健環境センター~

インフルエンザ患者より

大崎管内 第3週採取分 インフルエンサ・ウイルスAH3型 1件 石巻管内 第3週採取分 インフルエンサ・ウイルスB型 2件 気仙沼管内 第3週採取分 インフルエンサ・ウイルスAH1pdm 1件 インフルエンサ・ウイルスB型 3件

感染性胃腸炎患者より

塩釜管内 第51週採取分 サポウイルス 1件 第52週採取分 サポウイルス 4件

~仙台医療センターウイルスセンター~

	_ 確 定	中間	報告
	第1週採取分	第2週採取分	第3週採取分
	(1.1~1.7)	(1.8~1.14)	(1.15~1.21)
インフルエンサ [*] ウイルスA(H1)pdm09	1件	2件	5件
インフルエンサ゛ウイルスA(H3)型	0件	3件	0件
インフルエンサ゛ウイルスB型(山形系統)	1件	3件	8件
RSウイルス	1件	3件	2件
エンテロウイルス	1件	0件	0件
単純へルへ゜スウイルス	0件	1件	0件
サイトメカ゛ロウイルス	0件	1件	0件
パラインフルエンザウイルス(1型)	1件	0件	0件

* インフルエンザウイルスが多く分離されています。

4. 今週のコメント

【インフルエンザ】

全保健所管内でインフルエンザの定点医療機関当たりの患者報告数が警報発令基準の30人を超えています。特に、仙台管内、大崎管内で前週に比べ患者数の大幅な増加がみられました。仙台医療センターウイルスセンター及び当センターでは、AH1(pdm)型、AH3型、B型が検出されています。急な発熱、悪寒などインフルエンザ感染が疑われる症状がある場合は、早期に医療機関を受診しましょう。咳やくしゃみの症状がある時は、他の人への感染を防ぐためマスクを着用するなどの「咳エチケット」を行うことも大切です。感染予防のために、うがいや手洗いの励行、加湿器の使用、不要不急の外出を避けるなど積極的な対策を行いましょう。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/hokans//kansen-center.html

宮城県定点週報告対象疾病の推移















